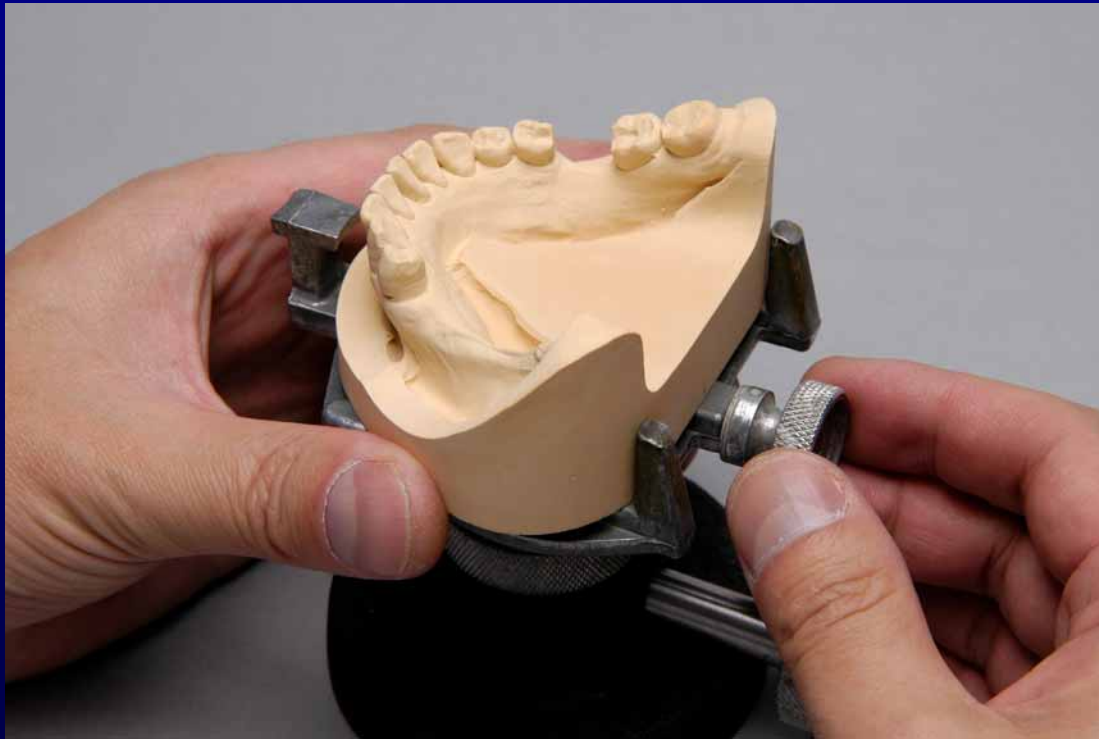


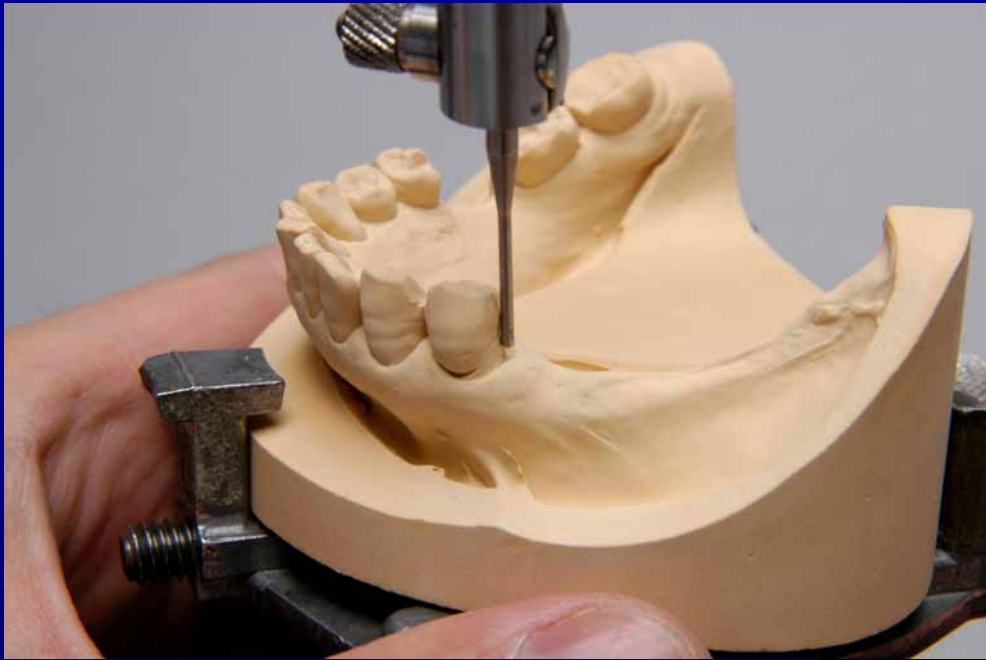
# 模型のサベイング

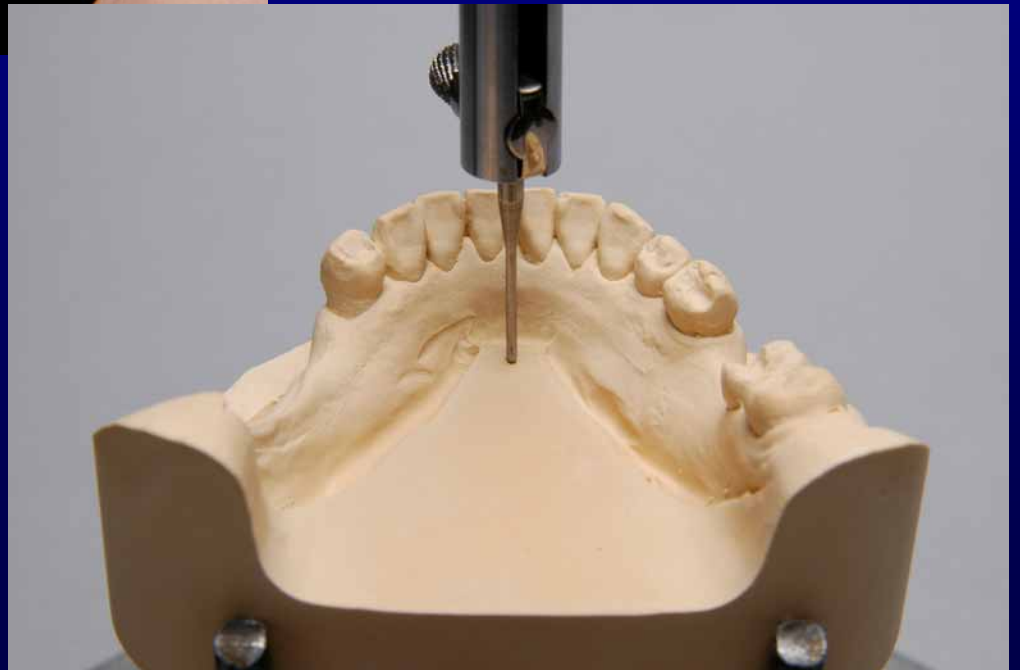
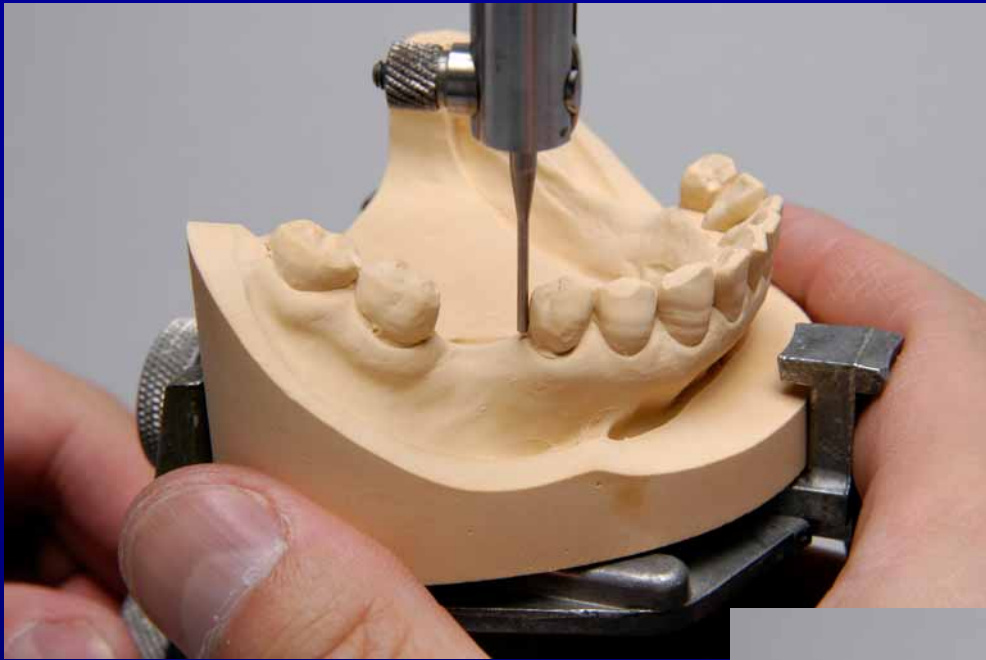
- ① 模型の着脱方向の決定
- ② 等高点または着脱方向線の記入
- ③ サベイライン記入
- ④ クラスプ先端の位置の印記

# ① 模型の着脱方向の決定

- 原則は咬合平面に垂直

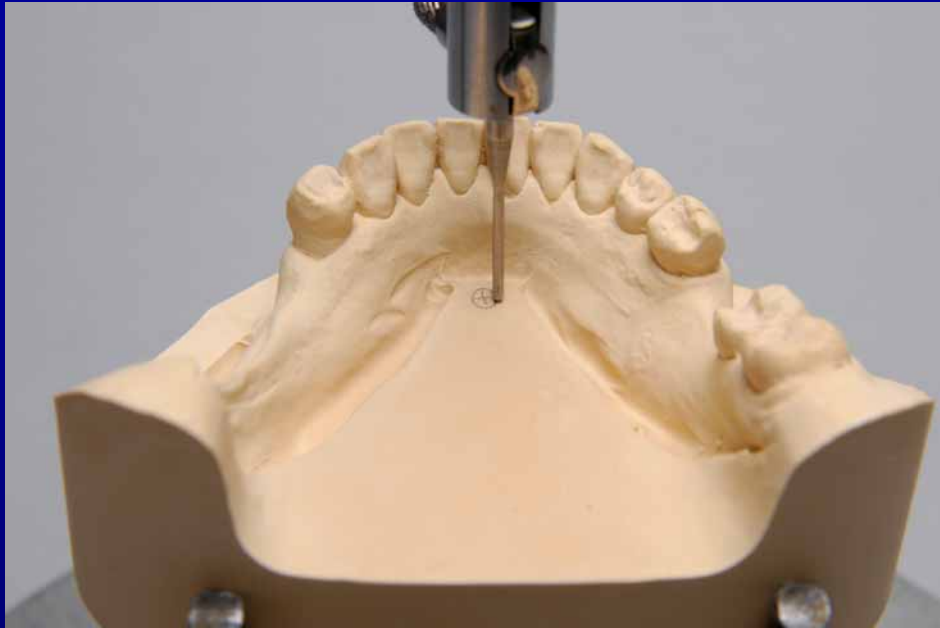


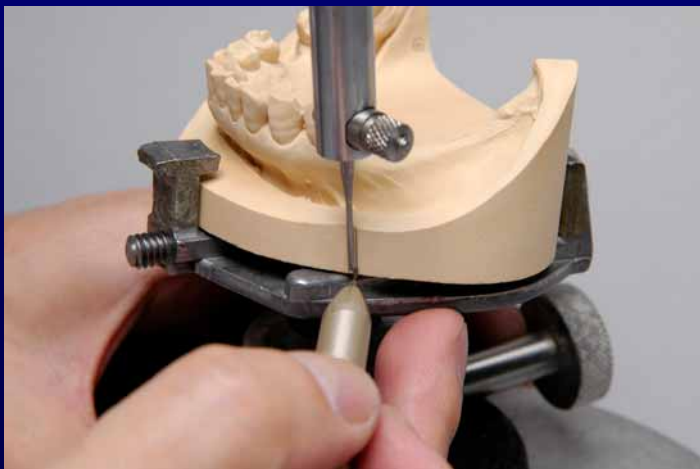
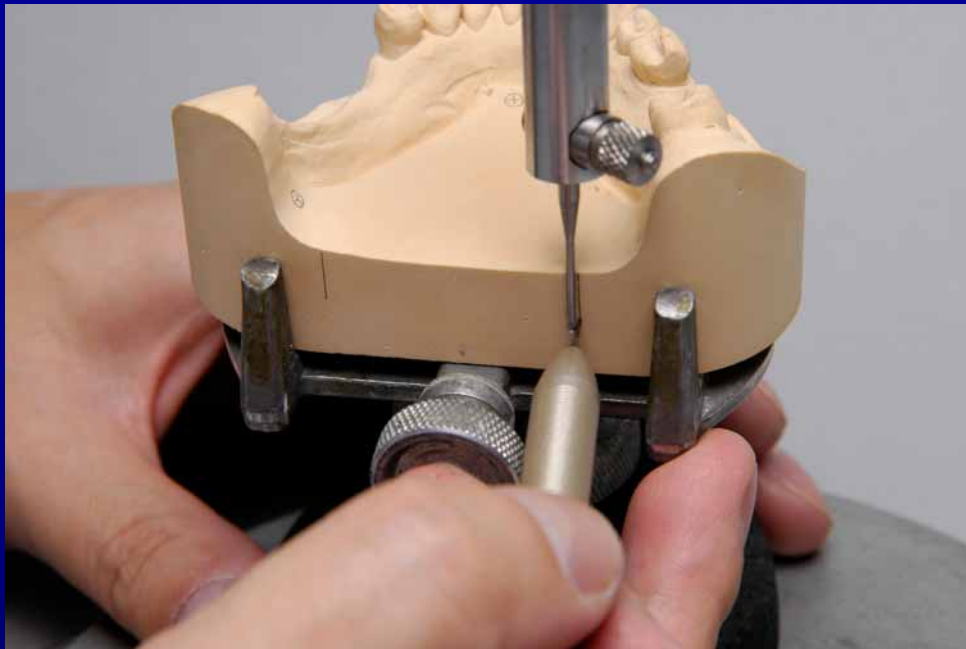




## ② 等高点の記入

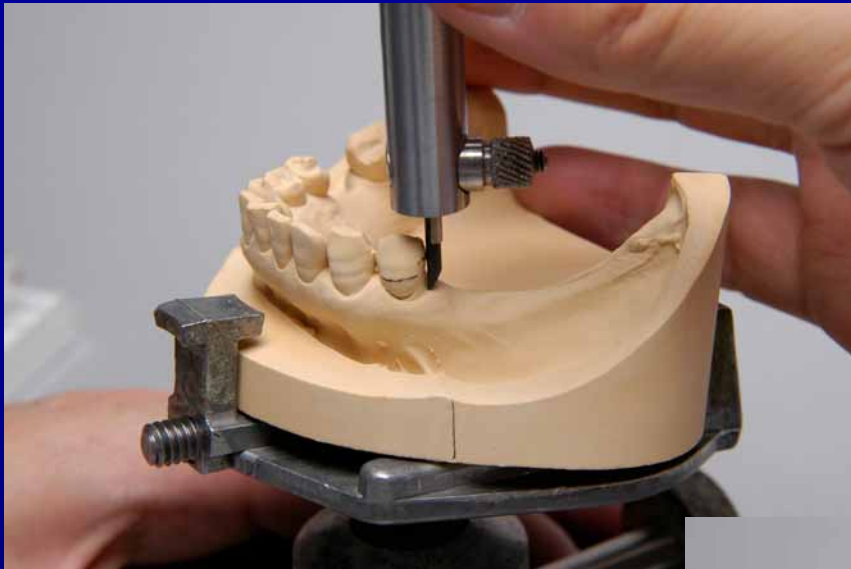
- 等高点は、設計線にかからないで、できるだけ広い三角形の頂点に位置にさせる
- 等高点は高さを同じにする





### ③ サベイラインの表記

- サベイングは上下2本の線を同時に描記する
- 義歯の構成要素が接触する歯と顎堤についてもサベイングする



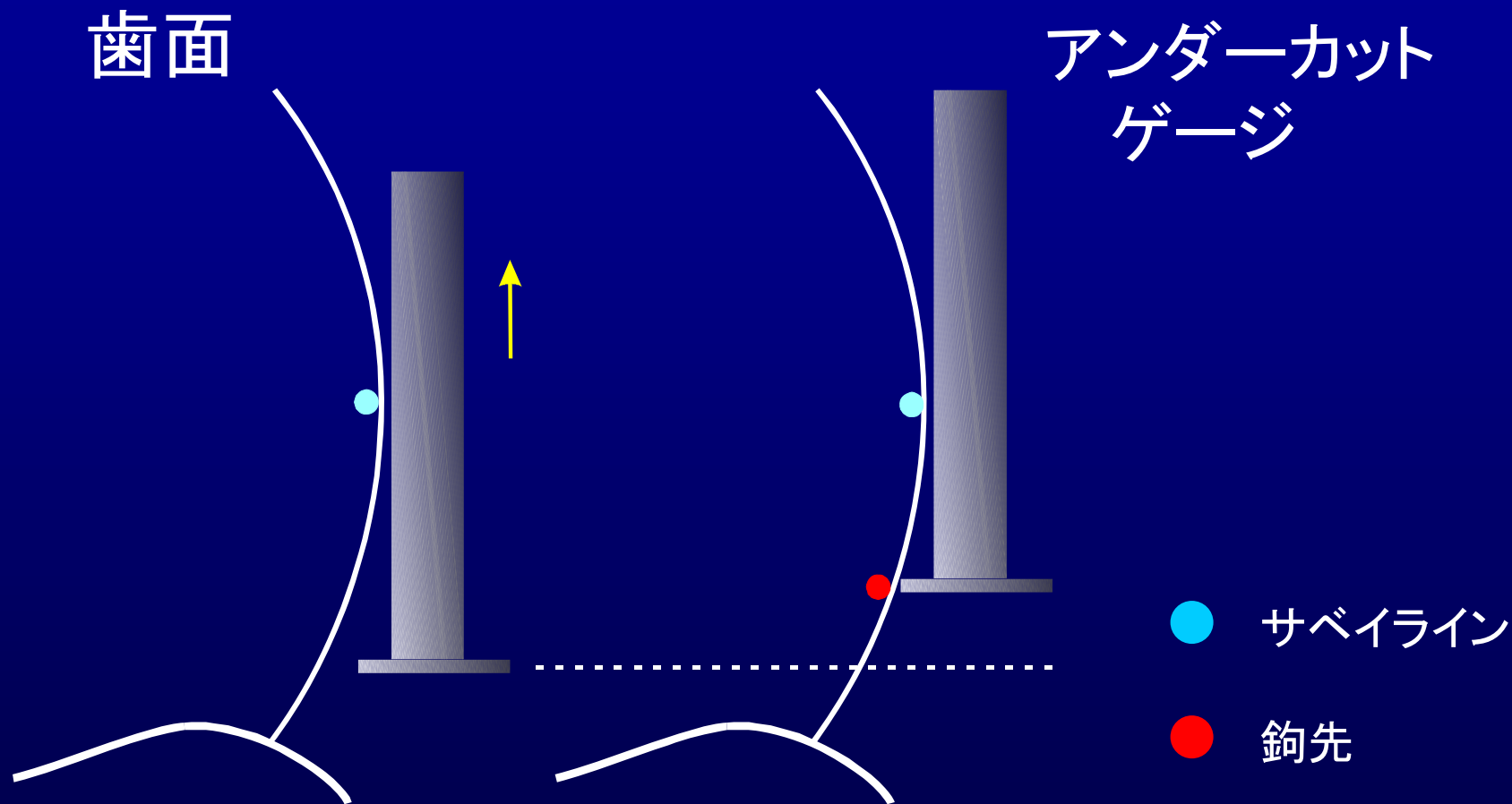
## ④ クラスプ先端の位置の印記

- ① アナライジングロッドにて垂直線の記入  
→ 鉤先端の水平的な位置の決定
- ② アンダーカットゲージにて鉤先端の垂直的位置を決定し、水平線を記入する

# ① 鉤先端の水平的位置の決定

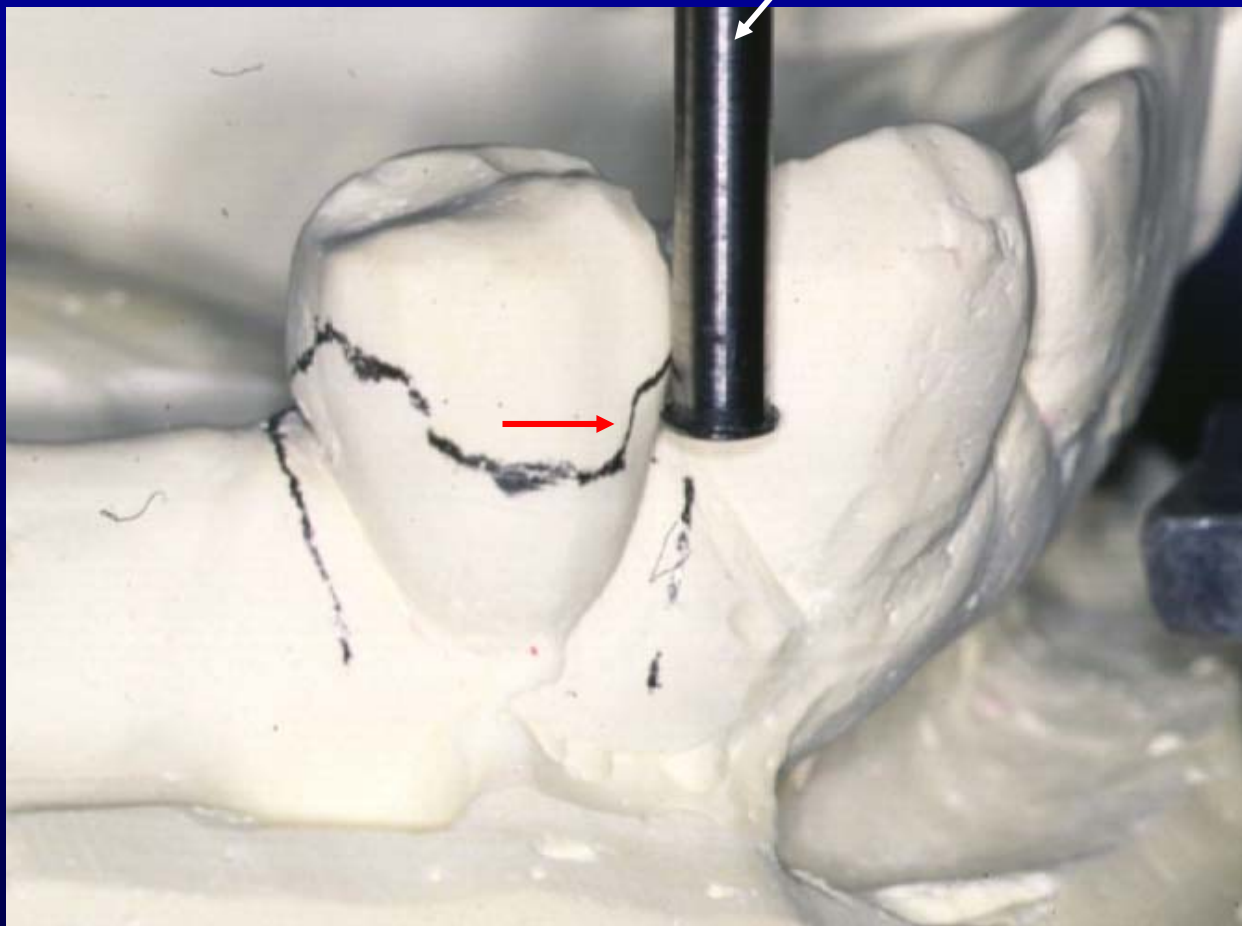


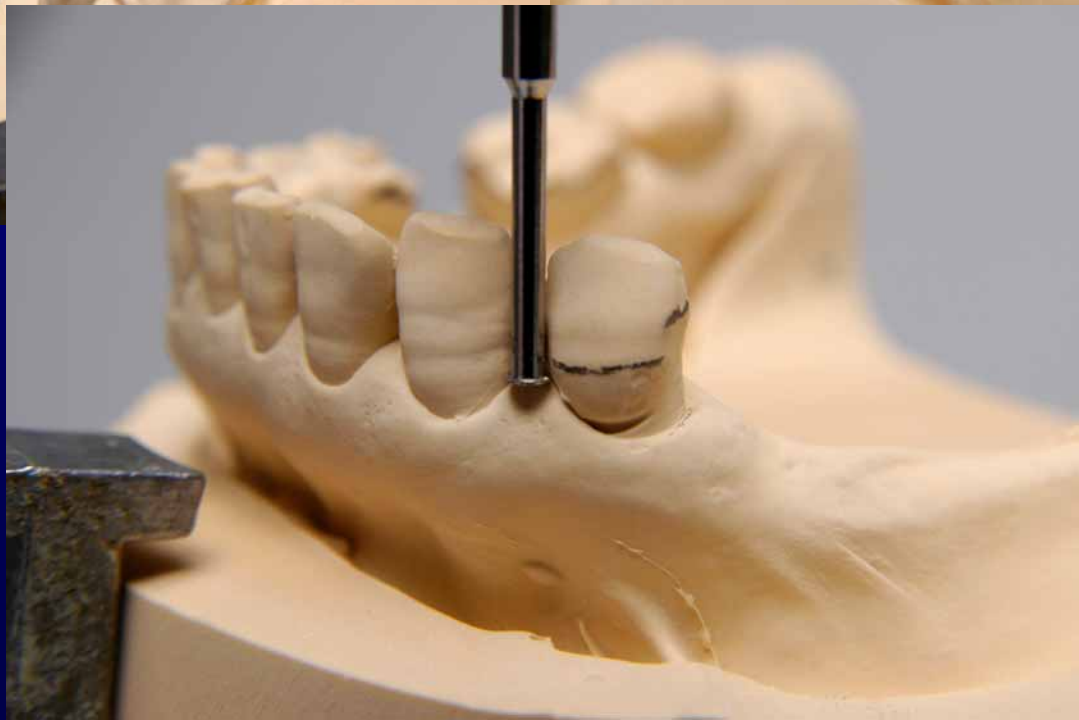
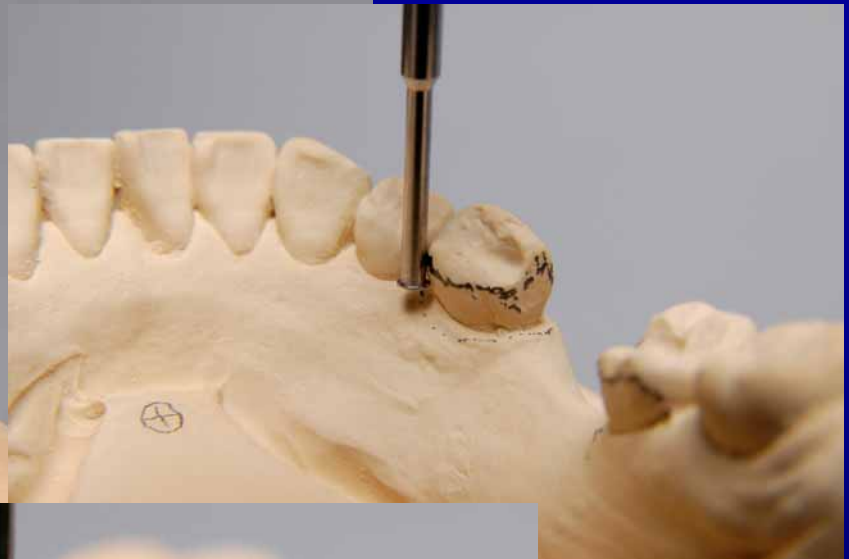
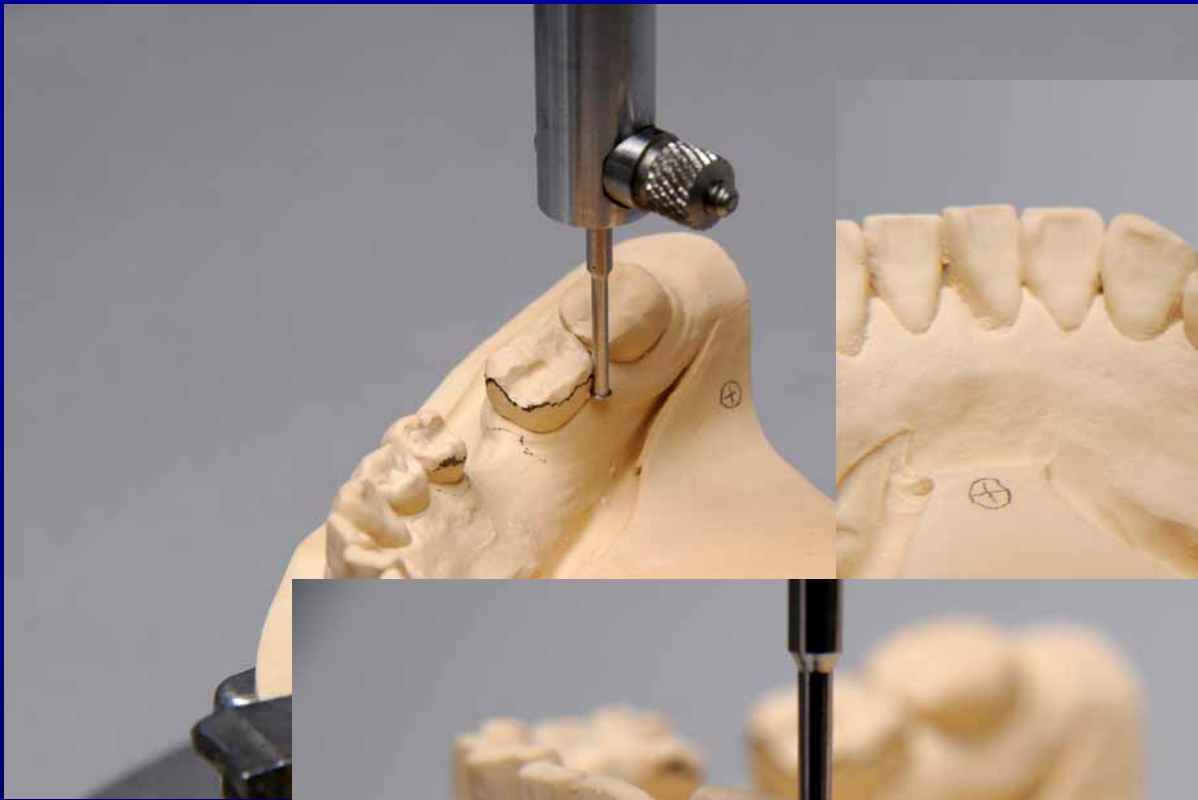
## ② 鉤先端の垂直的位置の決定



## ② 鉤先の垂直的位置の決定

アンダーカットゲージ





# 模型への設計線の表記

1) レスト

2) クラスプ鉤腕

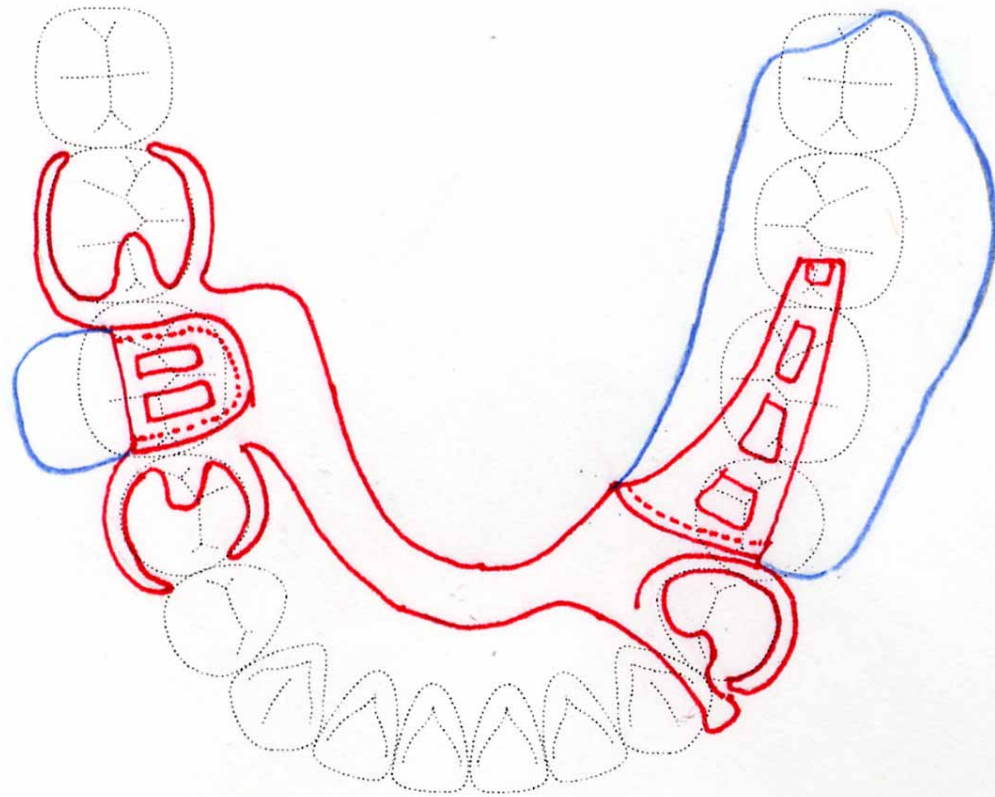
3) 小連結子

4) 大連結子

5) 床維持部とフィニッシュライン

6) 床外形線

7) ブロックアウトとリリーフ



# 表示法の規約

赤：金属部分（ワイヤクラスプは1本線，キャストクラスプは2本線），着脱方向線（金属床）

青：床の外形（フィニッシュ・ラインを除く），着脱方向線（レジン床）

黒：アンダーカットの計測点，アンダーカットの修正部，リリース部，等高点

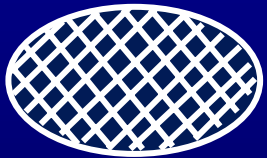
# 設計表記の記号



アンダーカットの計測点  
(鉤先端部)



等高点(3点)



アンダーカット修正  
(ブロックアウト)部



内フィニッシュ・  
ライン (粘膜側)



緩衝(リリース)部位

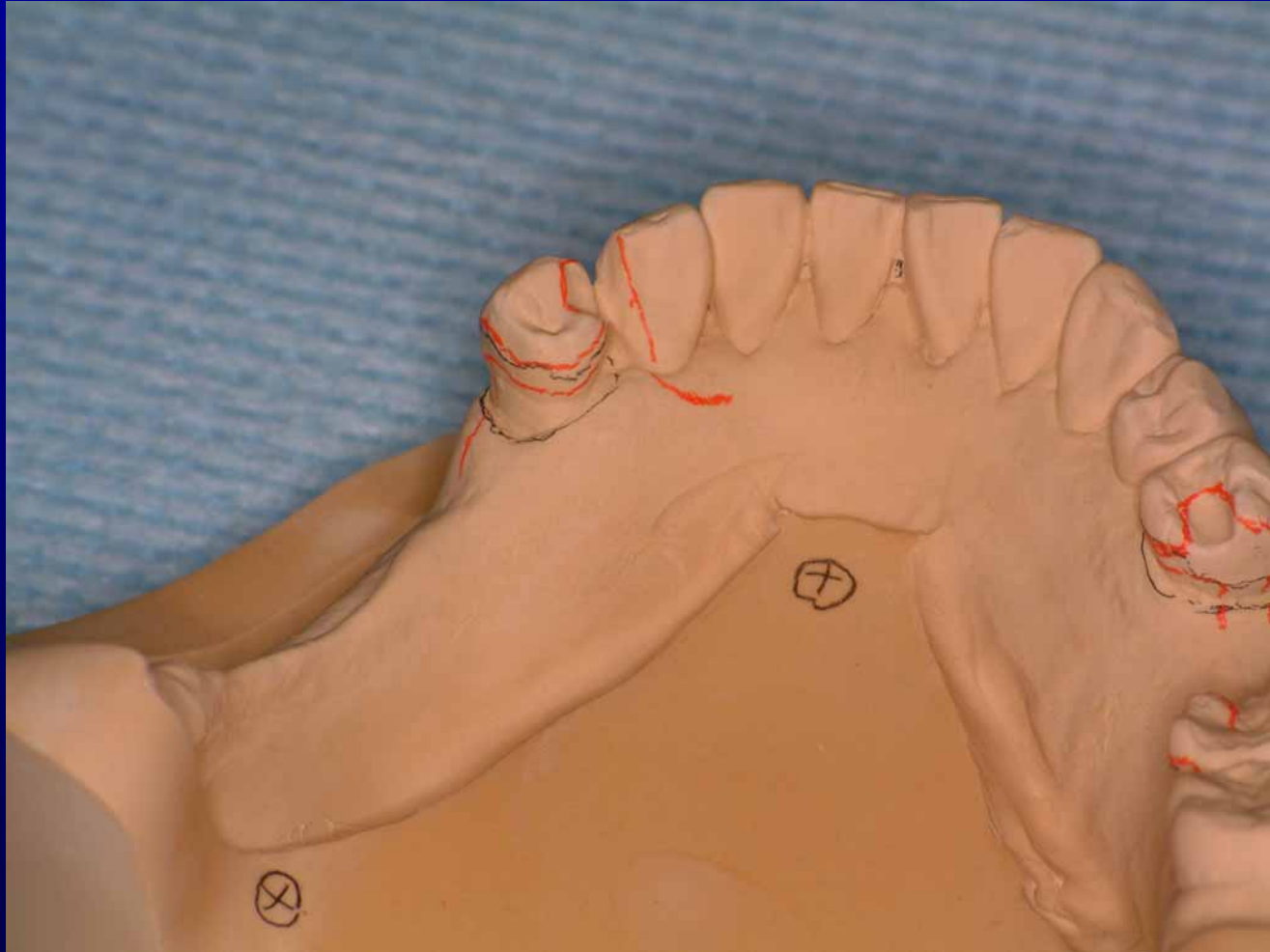
# レスト



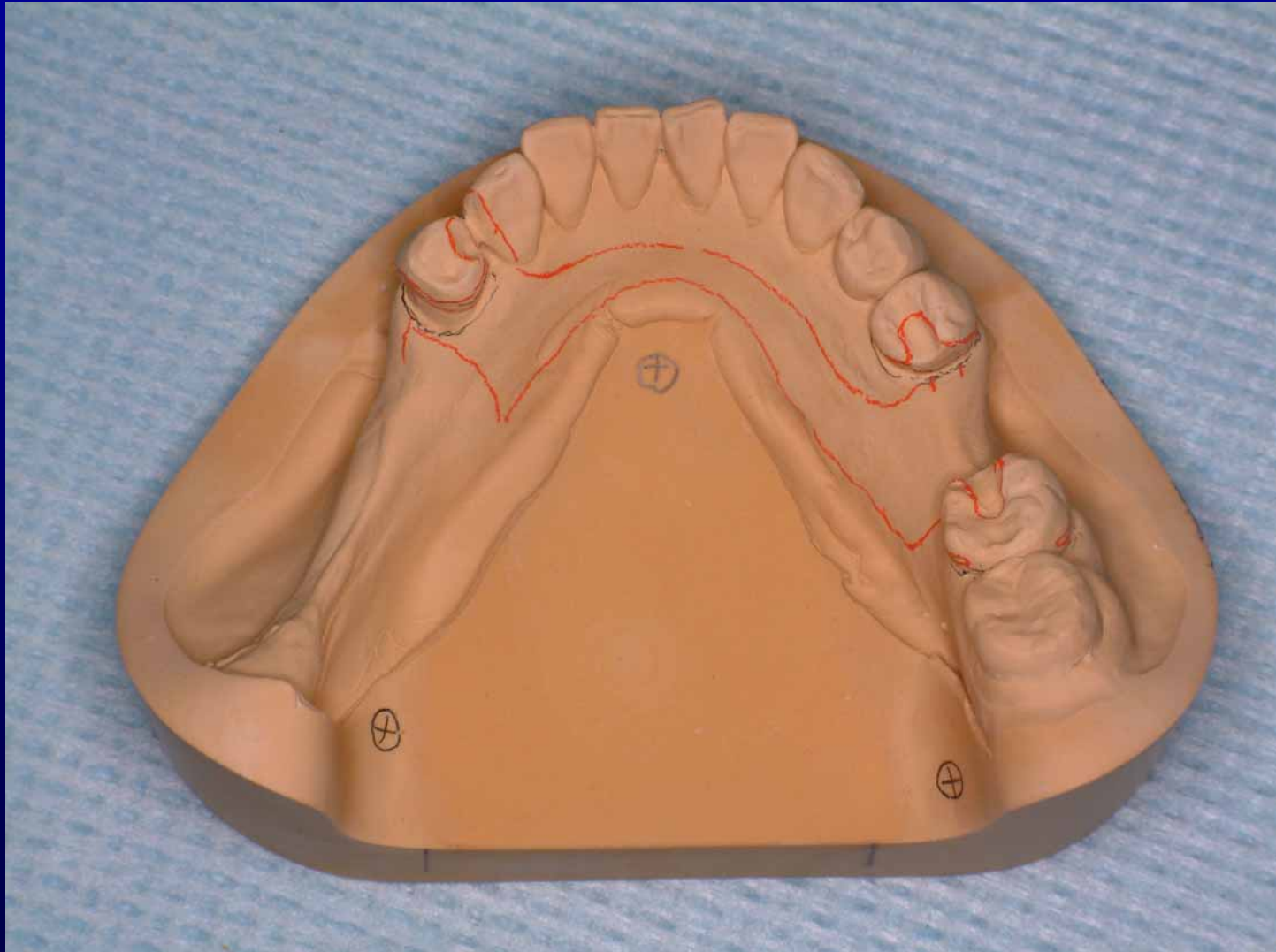
# クラストップ鉤腕



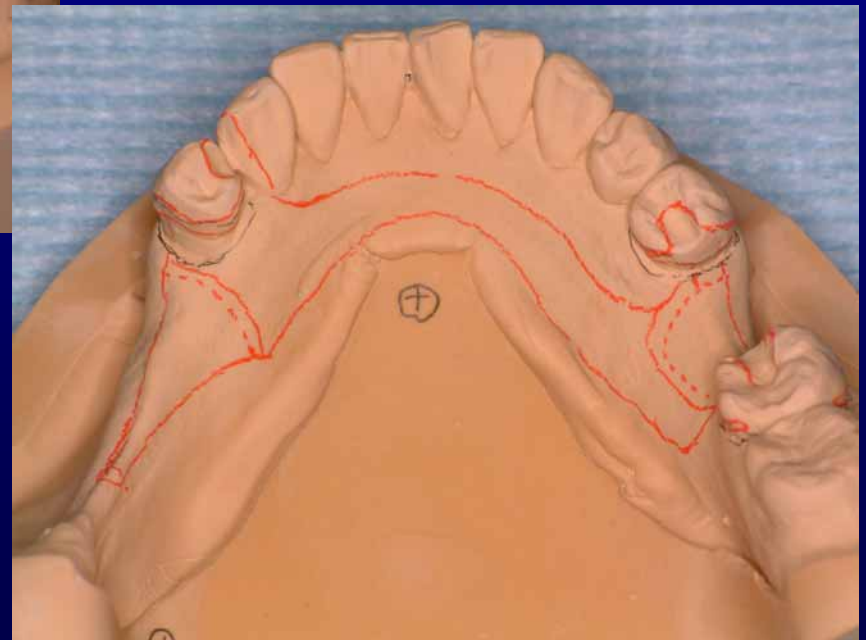
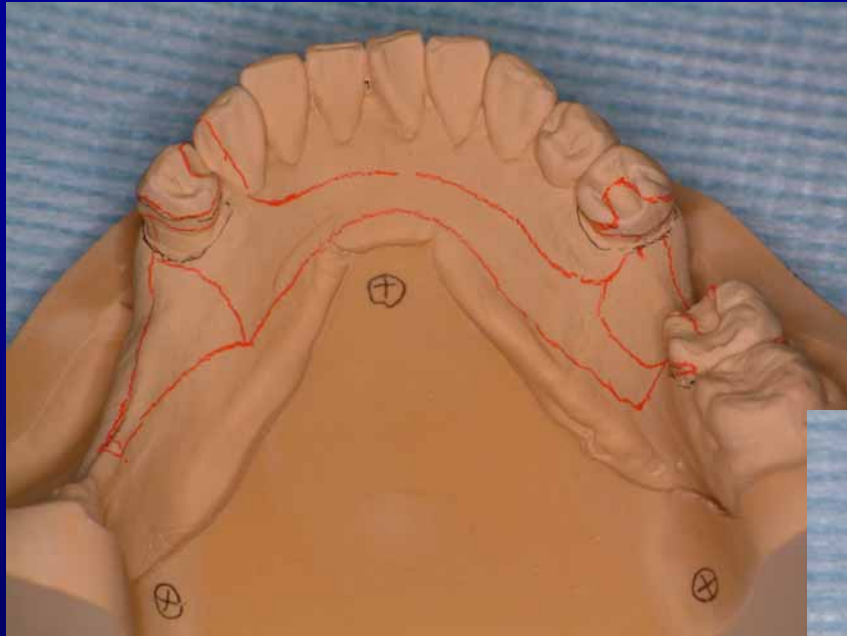
# 小連結子



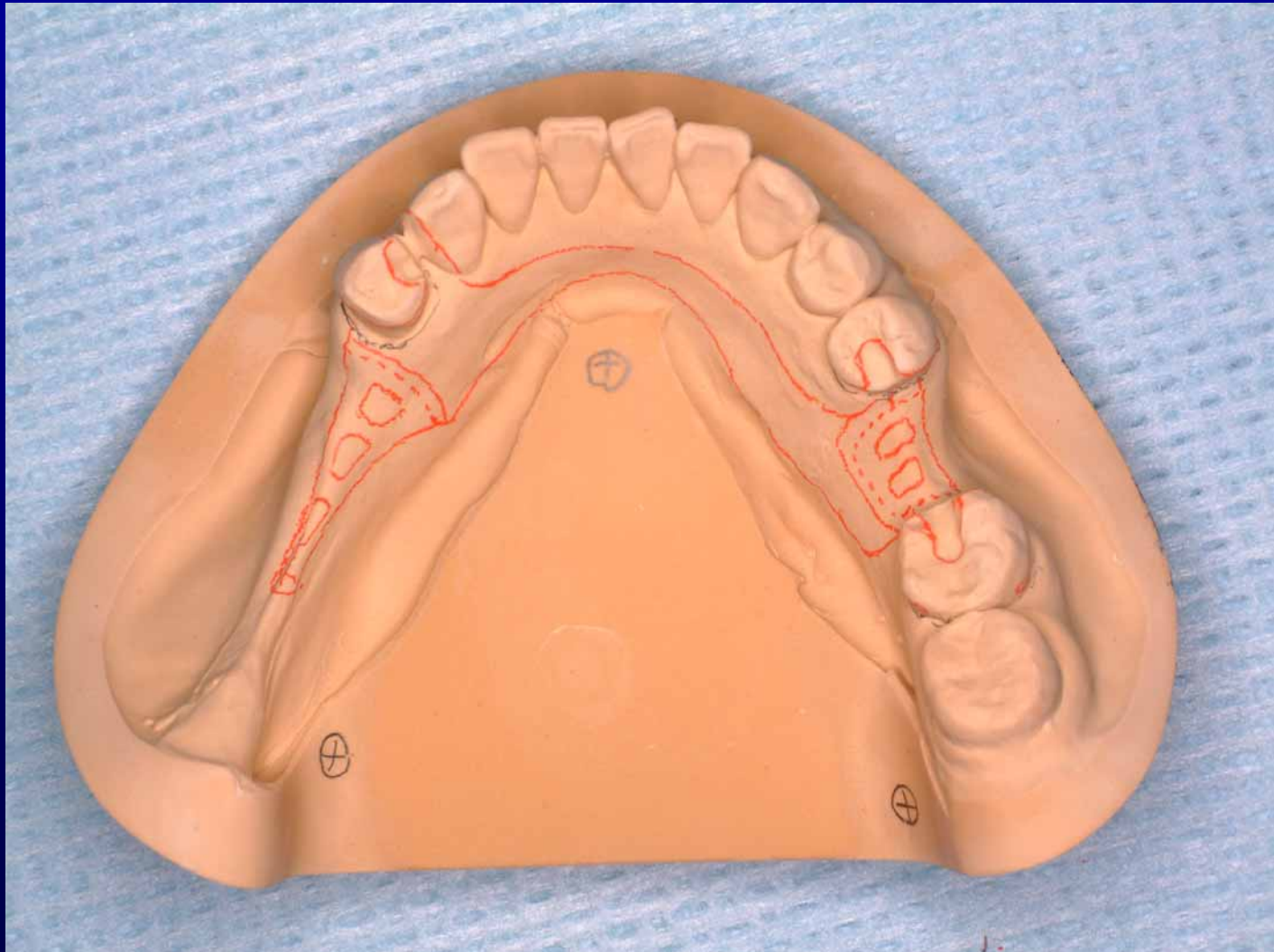
# 大連結子



# 床維持部, フィニッシュライン

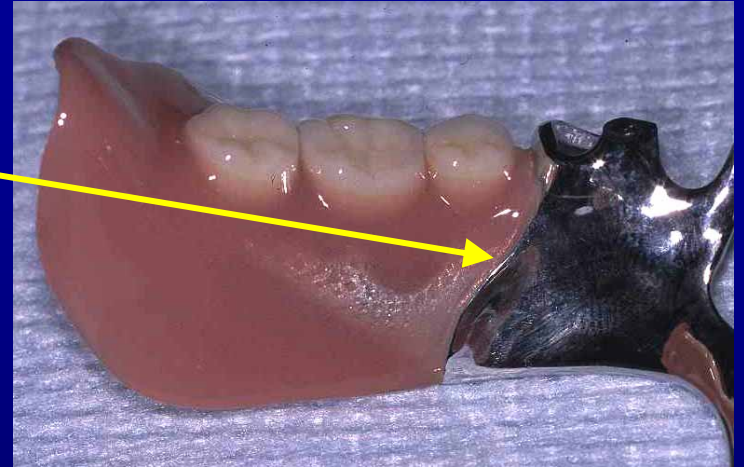
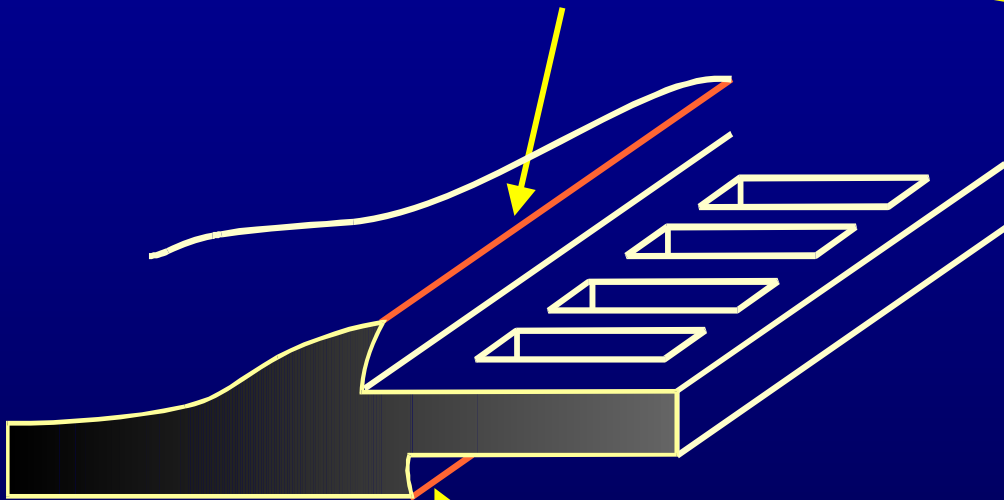


# 床維持部, フィニッシュライン

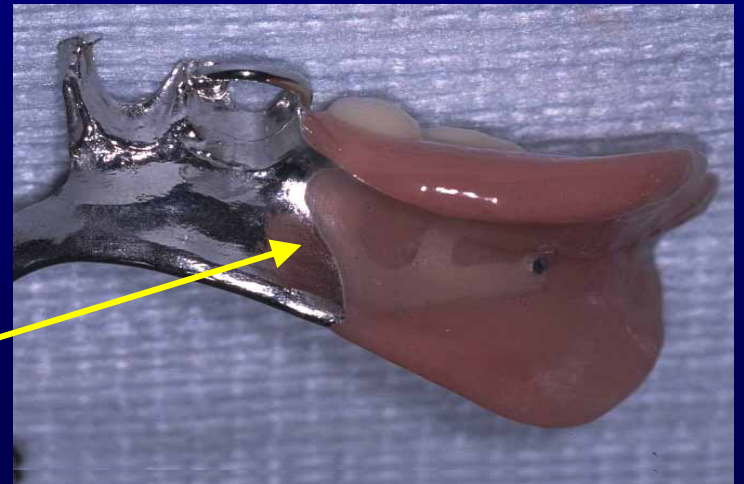


# フィニッシュライン

外フィニッシュライン

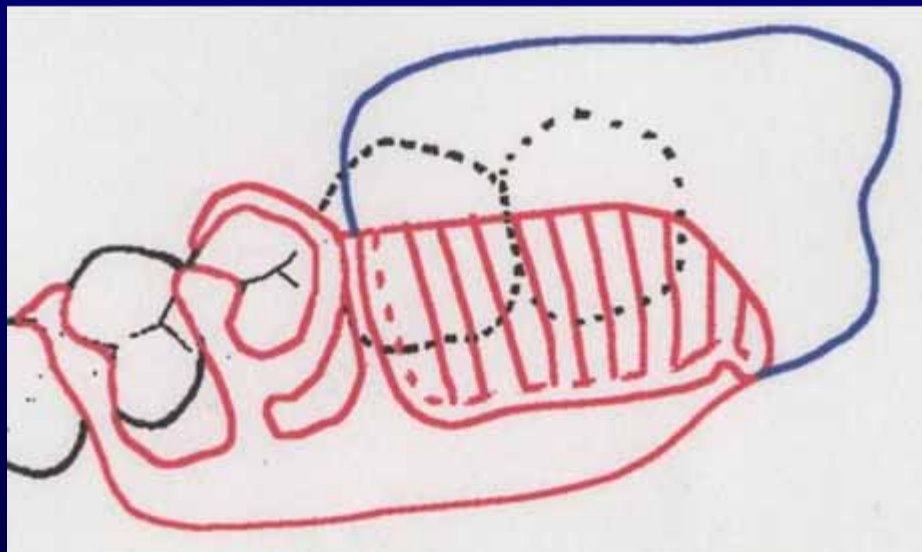
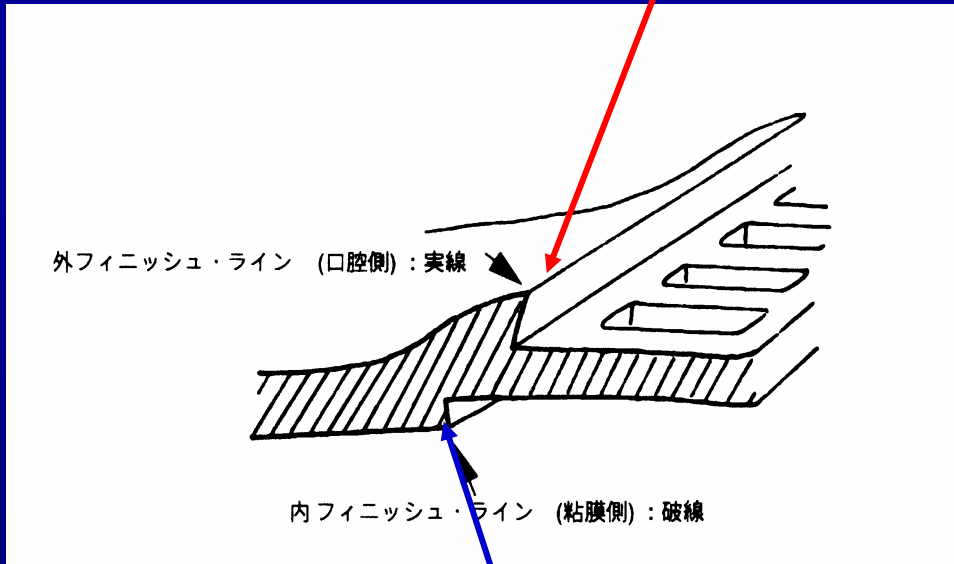


内フィニッシュライン

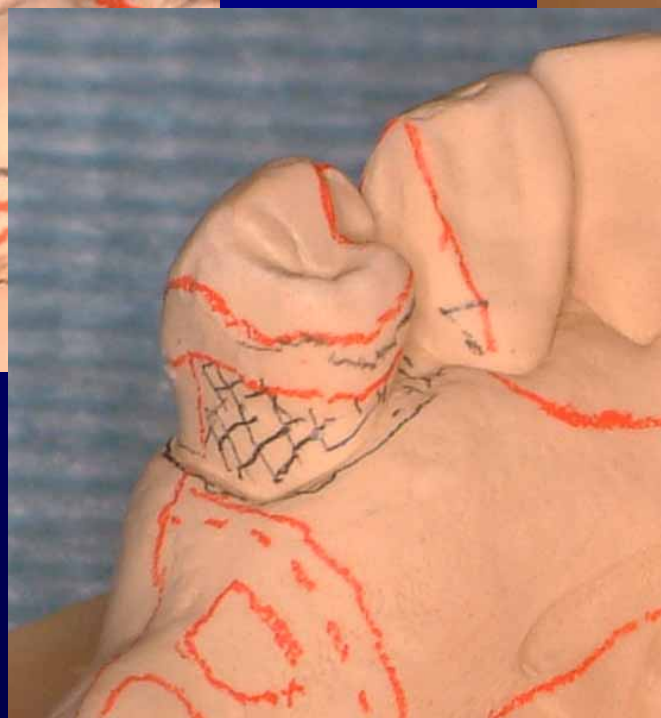
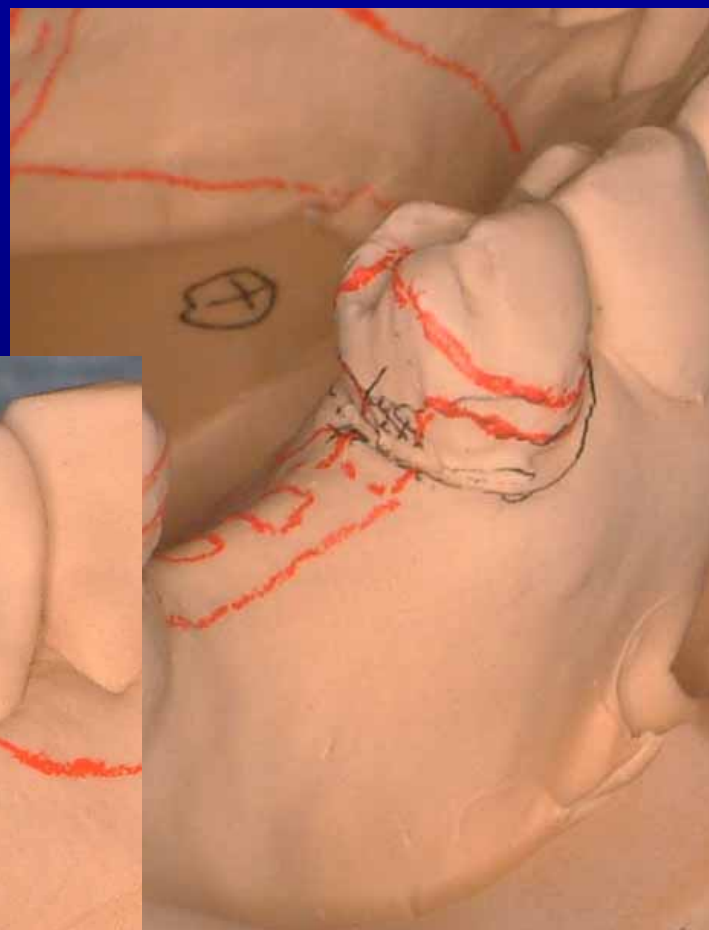


# フィニッシュ・ラインでの問題点

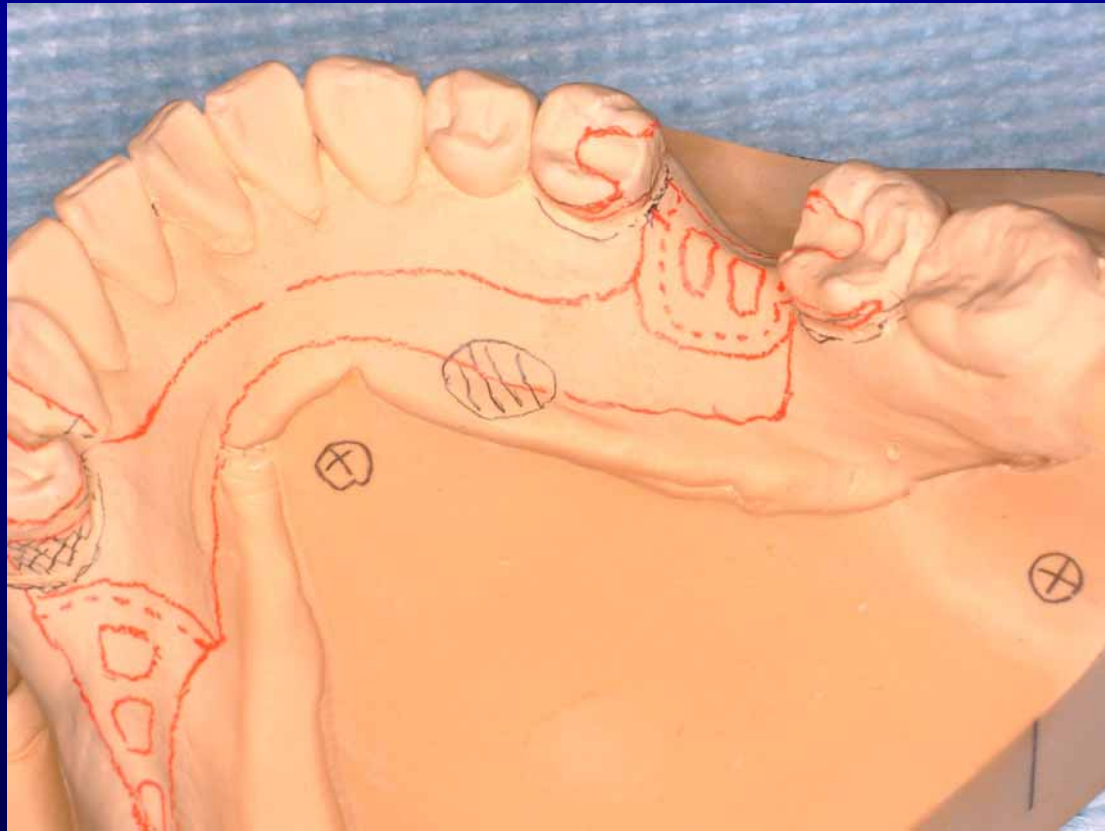
- ① 機能時に応力の集中が起こりやすい
- ② 温度による膨張率の差や、繰り返し荷重によりレジンが金属から剥離する危険がある。
- ③ 境界部より色素、食物残渣が浸透し、不潔になりやすい。



# ブロックアウト



# リリース



# 床外形線

